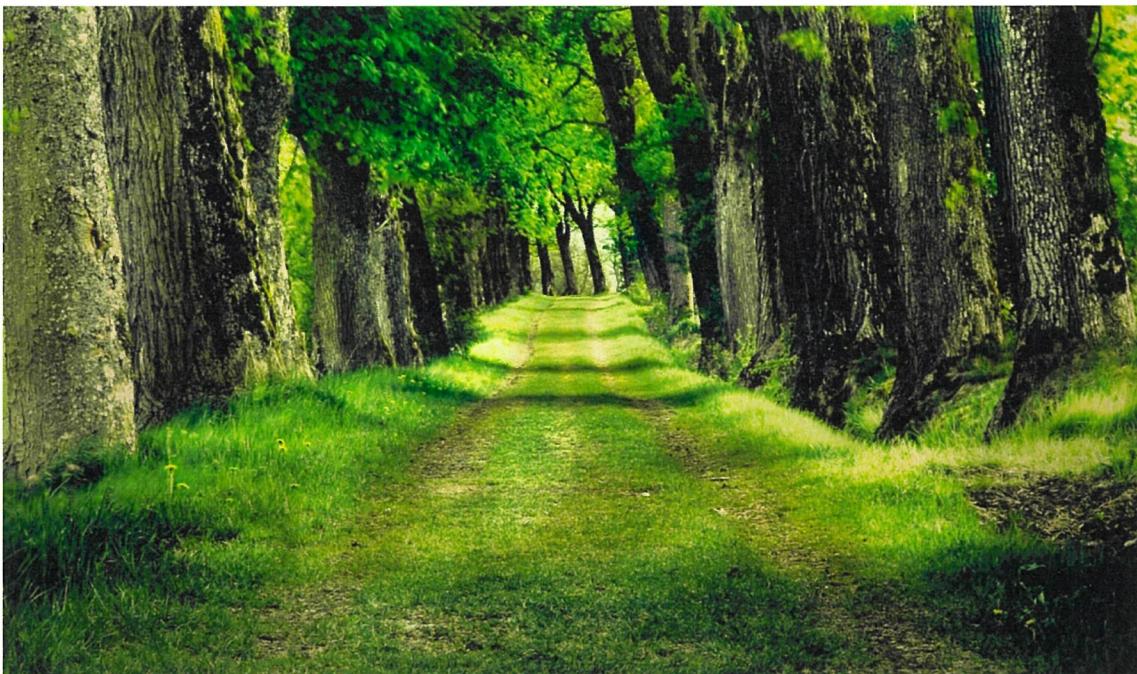


環境経営レポート

限りある資源を大切に



令和 4 年 10 月 3 日作成

活動期間 R3 年 10 月～R4 年 9 月

株式会社 カノヤ

目 次

1. 事業活動の概要
2. 環境経営システム組織図
3. 環境経営方針
4. 環境経営目標と実績
5. 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容
6. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無
7. 代表者による全体評価と見直しの結果
8. (株)カノヤ リサイクルプラント フローシート

1.事業活動の概要

1) 適用の範囲

業所名	株式会社 カノヤ
代表者	鹿野谷 雅人
設立年月日/資本金	平成元年 12月 1日 資本金 2,000万円
本社	〒306-0502 茨城県坂東市山 2178 番地 40 TEL 0280-88-1609 FAX 0280-88-7075 mail : kanoya.rc@dreams.ne.jp http://www.dreams.ne.jp/kanoyarc/
資材置場	第一置場 茨城県坂東市山 2178-81 他 第二置場 茨城県坂東市山 2178-25 他 第三置場 茨城県坂東市山 2177-163 他
事業の概要	1.産業廃棄物の収集運搬及び中間処理（本社）※1 2.建設工事業（本社）※2 3.建設資材業（本社）※3

※1 茨城県内の顧客から産業廃棄物の収集運搬の委託を受け、自社の中間処理へ搬入を行う。また、社内で中間処理として減容作業を実施してリサイクルする。

※2 建設工事については、県西地域にて土木業を主に活動している。

※3 建設工事に使用する碎石や土砂を販売しています。

2) 事業規模：業務取扱量、売上高等

《廃棄物処理業》

	単位	R01・10～R02・9	R02・10～R03・9	R03・10～R04・9
収集運搬量	t	21,274	22,493	24,381
中間処理量	t	53,189	54,219	43,950
従業員	人	14	14	15
事務所床面積	m ²	50	50	50
売上高	百万円	68	72	56.9

《建設業》

	単位	R01・10～R02・9	R02・10～R03・9	R03・10～R04・9
工事等の件数	件	9	7	6
売上高	百万円	67.2	14.2	21.43
従業員	人	2	2	2
倉庫床面積	m ²	60	60	60
資材置場面積	m ²	21,550	21,550	21,550

《建設資材販売業》

	単位	R01・10～R02・9	R02・10～R03・9	R03・10～R04・9
売上高	百万円	249	245	288
生産販売額	百万円	172	161	195
購入販売額	百万円	77	84	93
資材置場面積	m ²	21,550	21,550	21,550

3) 許可の内容

許可の番号	00821061414	00801061414	00851061414
許可の種類	産廃処分業(茨城県)	産廃収運業(茨城県)	特管産廃収運業(茨城県)
許可年月日	令和4年2月14日	令和元年6月21日	令和3年10月13日
許可の有効年月日	令和8年12月5日	令和6年6月13日	令和8年7月5日

許可の番号	01105061414	01200061414	建設業(般-31)第24102号
許可の種類	産廃収運業(埼玉県)	産廃収運業(千葉県)	(土)(と)(舗)(水)(解)
許可年月日	平成30年11月16日	平成31年1月17日	令和元年5月22日
許可の有効年月日	令和5年11月4日	令和5年12月8日	令和6年5月21日

事業計画の概要	がれき類の受け入れ・運搬、破碎、再生砕石の販売。 民間・公共の土木工事。
事業の範囲	<p><u>《収集運搬業》</u></p> <p>汚泥、廃プラスチック類、（自動車等破碎物を除き、石綿含有産業廃棄物を含む）、紙くず、木くず、繊維くず、金属くず（自動車等破碎物を除く）、ガラスくず・コンクリート及び陶磁器くず（自動車等破碎物を除き、石綿含有産業廃棄物を含む）、がれき類（石綿含有産業廃棄物を含む）</p> <p><u>《中間処理業》</u></p> <p>破碎：金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず（石綿含有産業廃棄物を除く）、がれき類</p> <p><u>《建設業》</u></p> <p>土木工事業、とび・土木工事事業、舗装工事業、水道施設工事業、解体工事業</p>

4) 施設の状況

【収集運搬業】

運搬車両の種類と台数

大型ダンプトラック	5台
大型トラック(回送車)	1台
4tアームロール車	1台
4tダンプトラック	1台

【処分業】

作業車両の種類と台数

ユンボ	2台
フォークリフト	2台
ホイールローダー	3台
発電機	1台

処理方式

処理施設の種類	処理能力	処理する産廃の種類
破碎減容機	184t/1日	がれき類

5) 処理実績（令和3年）

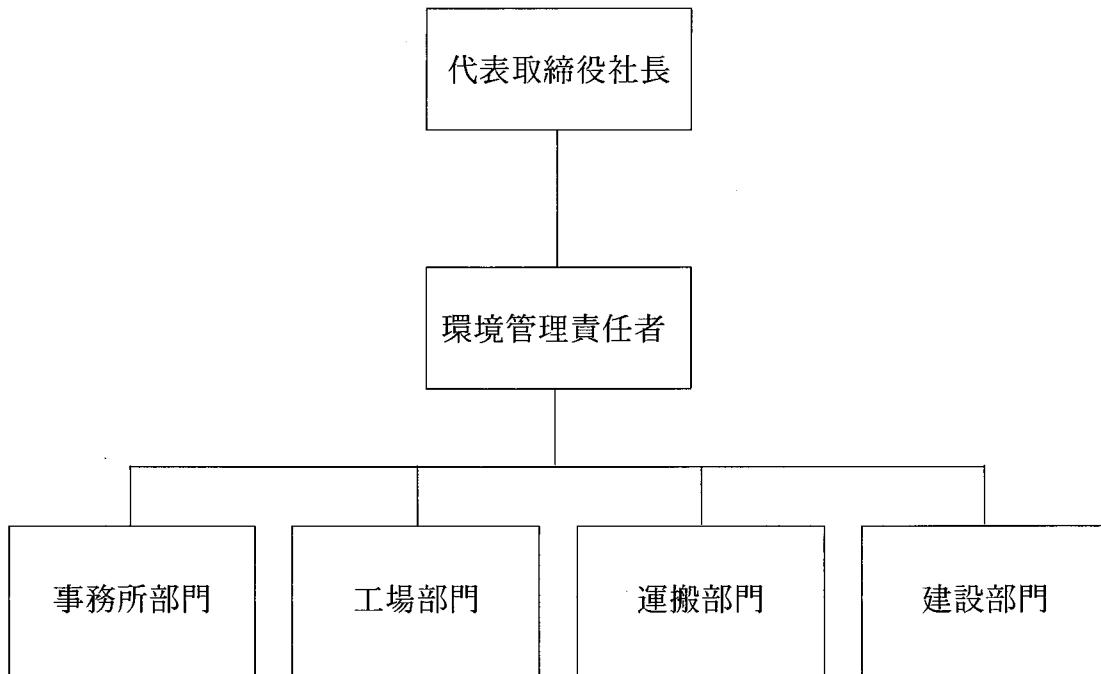
産廃の種類

処理量

コンクリートがら	38,000	トン
アスファルトがら	5,950	

2.環境経営システム組織図

作成日 令和4年10月3日



組織の構成員	役割・責任・権限
代表取締役社長	①環境経営方針を定める。
	②環境管理責任者を任命すると共に、環境経営組織図、役割、責任を定める。
	③必要な経営資源を提供する。
	④活動の実績を環境管理責任者に求め、見直しを行い、必要な指示を行う。
環境管理責任者	①環境経営システムを構築し、運用の責任者と権限を有する。
	②運用状況の全体について把握し、代表者に報告する。
事務所	①環境管理責任者を補佐し、環境経営システムを円滑に運用する。
部門長	①環境経営方針、環境経営目標、環境経営計画の自部門に関連する活動及び その他の環境管理責任者からの指示事項についても実践する。
従業員	①部門長から指示のあった事項について実践する。

3.環境経営方針

株式会社カノヤは人と住環境を第一に考え、事業活動におけるあらゆる分野で環境に配慮した取り組みに努め、地域社会に貢献します。

1. 当社は廃棄物収集運搬業・中間処理業・建設業の事業活動を通じて環境経営マネジメントシステムを構築し、環境経営目標・環境経営計画を定め継続的な環境経営改善に努めます。
2. 関連する環境法規制を遵守するとともに、環境保全に関する啓蒙・啓発に努め、循環型社会の実現に貢献いたします。
3. 当社の事業活動に於いて環境に与える影響を削減するため、次の事業に対して優先的に取り組みます。
 - ①事業活動にて扱う産業廃棄物のリサイクル率100%の向上。
 - ②作業全般の効率化を図り、廃棄物・燃料・電力・水資源の削減に努めると共に、太陽光発電による再生可能エネルギーを活用する。
 - ③グリーン購入、調達の推進。
 - ④環境にやさしい施工及び建設工事。
4. 行政機関・団体・地域等の要請に協力するとともに社会貢献活動に努めます。
5. 課題とチャンスに伴う取組として、働き手が安全かつ余裕とゆとりを持って業務を行える職場環境の構築を目指します。

環境への取り組みを環境経営レポートとしてとりまとめ公表します。

作成日 令和4年10月3日

株式会社 カノヤ
代表取締役社長 鹿野谷 雅人

4. 環境経営目標と実績

1 環境 経営 方針	事業活動にて扱う産業廃棄物のリサイクル率100%	環境経営目標	受託した産業廃棄物のリサイクル率100%の確実な維持
		管理項目	がれき類
		担当部署	工場部門
		目標値	令和01年 100%リサイクル維持 令和02年 100%リサイクル維持 令和03年 100%リサイクル維持 令和04年 100%リサイクル維持 令和05年 100%リサイクル維持
		実績値	令和01年 100%リサイクル維持 令和02年 100%リサイクル維持 令和03年 100%リサイクル維持
		環境経営目標	受託した産業廃棄物のリサイクル率100%の確実な維持
		管理項目	がれき類
		担当部署	工場部門
		目標値	令和01年 100%リサイクル維持 令和02年 100%リサイクル維持 令和03年 100%リサイクル維持 令和04年 100%リサイクル維持 令和05年 100%リサイクル維持
		実績値	令和01年 100%リサイクル維持 令和02年 100%リサイクル維持 令和03年 100%リサイクル維持

*化学物質の使用なし。

2 環境 経営 方針	作業全般の効率化を図り、廃棄物・燃料・電力・水資源の削減に努めると共に、太陽光発電による再生可能エネルギーを活用する	環境経営目標	事務所の一般廃棄物
		管理項目	ビン、缶、新聞など(単位: kg)
		担当部署	事務所部門
		目標値	令和01年 基準年の6%削減 94.00 kg 令和02年 基準年の7%削減 93.00 kg 令和03年 基準年の8%削減 92.00 kg 令和04年 基準年の9%削減 91.00 kg 令和05年 基準年の10%削減 90.00 kg
		実績値	令和01年 85.99 令和02年 62.56 令和03年 47.15
		環境経営目標	総CO ₂ の排出量削減
		管理項目	総CO ₂ 排出量
		担当部署	事務所部門
		目標値	令和01年 前年比の3%削減 545,925 令和02年 前年比の3%削減 493,911 令和03年 前年比の3%削減 536,716 令和04年 前年比の3%削減 571,973 令和05年 前年比の3%削減
		実績値	令和01年 509,187 令和02年 553,316 令和03年 589,663
2 環境 経営 方針	作業全般の効率化を図り、廃棄物・燃料・電力・水資源の削減に努めると共に、太陽光発電による再生可能エネルギーを活用する	環境経営目標	収集運搬車の燃費向上
		管理項目	平均燃費率
		担当部署	運搬部門
		目標値	令和01年 前年比の3%削減 75,995 令和02年 前年比の1%増 3.10(平均燃費) 令和03年 前年比の1%増 3.09(平均燃費) 令和04年 前年比の1%増 3.18(平均燃費) 令和05年 前年比の1%増
		実績値	令和01年 84,082 令和02年 3.06 令和03年 3.15
		環境経営目標	工場の燃料使用量削減
		管理項目	平均燃費率
		担当部署	工場部門
		目標値	令和01年 前年比の3%削減 129,577 令和02年 前年比の1%増 11.67(平均燃費) 令和03年 前年比の1%増 12.68(平均燃費) 令和04年 前年比の1%増 13.44(平均燃費) 令和05年 前年比の1%増
		実績値	令和01年 107,060 令和02年 12.55 令和03年 13.31
2 環境 経営 方針	作業全般の効率化を図り、廃棄物・燃料・電力・水資源の削減に努めると共に、太陽光発電による再生可能エネルギーを活用する	環境経営目標	暖房用、給湯用燃料の使用量削減
		管理項目	灯油使用量(単位:L)
		担当部署	事務所部門
		目標値	令和01年 前年比の3%削減 517.51 令和02年 前年比の1%削減 528.63 令和03年 前年比の1%削減 312.91 令和04年 前年比の1%削減 251.68 令和05年 前年比の1%削減
		実績値	令和01年 533.97 令和02年 316.07 令和03年 254.23

*燃費のデータ収集…仕事量により軽油使用量が変動するため、燃費のデータ収集をして収集運搬車の燃費向上をはかります。

*二酸化炭素排出係数：東京電力エナジーパートナー株・2021年度・0.441 kg-CO₂/kWh

2 環境 経営 方針	作業全般の効率化を図り、廃棄物・燃料・電力・水資源の削減に努めると共に、太陽光発電による再生可能エネルギーを活用する	環境経営目標		電力使用量の削減	
		管理項目		電力使用量（単位：kwh）	
		担当部署		事務所部門	
		目標 値	令和 01 年	前年比の 3% 削減 11, 123	
			令和 02 年	前年比の 1% 削減 11, 279	
			令和 03 年	前年比の 1% 削減 12, 584	
			令和 04 年	前年比の 1% 削減 12, 003	
			令和 05 年	前年比の 1% 削減	
		実績 値	令和 01 年	11, 393	
			令和 02 年	12, 711	
			令和 03 年	12, 125	
環境経営目標		総水使用量			
		管理項目		水使用量（単位：L）	
		担当部署		事務所部門	
		目標 値	令和 01 年	前年比の 3% 削減 397. 8	
			令和 02 年	前年比の 3% 削減 222. 3	
			令和 03 年	前年比の 3% 削減 186. 1	
			令和 04 年	前年比の 3% 削減 171. 4	
			令和 05 年	前年比の 3% 削減	
		実績 値	令和 01 年	229. 2	
			令和 02 年	191. 8	
			令和 03 年	176. 8	

3 環境 経営 方針	環境にやさしい施工及び建設工事	環境経営目標		申入書（環境安全の取組）
		担当部署		建設部門
		目標 値	令和 01 年	苦情ゼロ
			令和 02 年	苦情ゼロ
			令和 03 年	苦情ゼロ
			令和 04 年	苦情ゼロ
			令和 05 年	苦情ゼロ
		実績 値	令和 01 年	苦情ゼロ
			令和 02 年	苦情ゼロ
			令和 03 年	苦情ゼロ

4 環境 経営 方針	社会貢献活動	環境経営目標		会社周辺道路等の清掃
		担当部署		建設部門
		目標 値	令和 01 年	2 カ月に 1 回会社周辺の清掃・除草
			令和 02 年	2 カ月に 1 回会社周辺の清掃・除草
			令和 03 年	2 カ月に 1 回会社周辺の清掃・除草
			令和 04 年	2 カ月に 1 回会社周辺の清掃・除草
			令和 05 年	2 カ月に 1 回会社周辺の清掃・除草
		実績 値	令和 01 年	2 カ月に 1 回会社周辺の清掃・除草
			令和 02 年	2 カ月に 1 回会社周辺の清掃・除草
			令和 03 年	2 カ月に 1 回会社周辺の清掃・除草

5 環境 経営 方針	グリーン購入、調達の推進	環境経営目標		事務用消耗品のグリーン購入の推進
		管理項目		グリーン購入比率（単位：件）
		担当部署		事務所部門
		目標 値	令和 01 年	購入努力
			令和 02 年	購入努力
			令和 03 年	購入努力
			令和 04 年	購入努力
			令和 05 年	購入努力
		実績 値	令和 01 年	8
			令和 02 年	20
			令和 03 年	22

5. 環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

環境目標の実績

活動期間：R3年10月1日～R4年9月30日

No	環境目標	担当部署	環境活動計画	取組結果及び評価	次年度の取組内容
1	受託した産業廃棄物のリサイクル向上（再生碎石）	工場部門 倉持 春樹	受託した産業廃棄物のリサイクル	リサイクルできないものは受け入れない。よって、リサイクル100%を維持。	引き続きリサイクル率100%に努める。
2	事務所の一般廃棄物削減(ビン、かん、新聞等)	事務所部門 鹿野谷千香	一般廃棄物排出量把握 使用済用紙の裏面使用	ゴミの削減に対し意識向上がみられ、基準年の8%減の環境経営目標を達成できた。	意識向上の継続維持。
	CO ₂ 排出量の削減	事務所部門 鹿野谷千香	下記の取組の徹底	総CO ₂ の排出量削減目標(前年比3%減)は達成できなかったが、その他の項目ですべて目標を達成しており、前年比で仕事量増が原因であると考える。	仕事量の増減にて総CO ₂ の排出量は決定される為、今後は仕事量を加味した削減目標の設定が必要である。
	収集運搬車燃費向上	運搬部門 鹿野谷 等	エコドライブの実践 (タコグラフ計測導入) ECO8(エンジン制御出力カバー)の導入 AdBlue(尿素 SCR システム)車の拡充・冷暖房の温度管理	環境経営計画促進に伴い、目標達成に至った。	引き続き取組を実践継続する。
	工場の燃料使用量の削減	工場部門 倉持 春樹	重機運転の効率化(エコ運転の実施) オートアイドルストップ(AIS)機能搭載車の拡充	環境経営計画促進に伴い、目標達成に至った。	引き続き取組を実践継続する。
	暖房用、給湯用燃料の使用量削減	事務所部門 鹿野谷千香	冬場の暖房による 温度管理	ほぼすべての月で目標達成できた。	引き続き取組を実践継続する。
	電力使用量の削減	事務所部門 鹿野谷千香	冷暖房の温度管理 不在時消灯の徹底	環境経営計画促進に伴い、目標達成に至った。	引き続き取組を実践継続する。
	総排水量の削減	事務所部門 鹿野谷千香	蛇口締め忘れ防止徹底 作業場無駄散水厳禁	削減努力の効果あり。目標達成できた。	引き続き取組を実践継続する。
3	環境にやさしい施工及び建設工事	建設部門 鹿野谷雅人	建設業環境管理の徹底 建設業環境対策の実践 下請け業者に対し環境に配慮した施工についての申入(申入書を渡す)	環境経営計画のとおり取組実践できた。	引き続き取組を実践継続する。
4	社会貢献活動	建設部門 鹿野谷雅人	会社周辺道路等の清掃	環境経営計画のとおり取組実践できた。	引き続き取組を実践継続する。
5	事務用消耗品のグリーン購入の推進	事務所部門 鹿野谷千香	事務用品他グリーン購入 推進	年間22個購入。 購入努力の成果あり。	引き続き購入努力に努める。

6. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価並びに違反、起訴等の有無

環境関連法規等の遵守状況

当事業所に適用される環境関連法規の遵守状況を確認した結果、違反はありません。

法規・条例・規則	内容又は規制基準値	実施事項	遵守状況
廃棄物の処理及び清掃に関する法律(排出事業者)	産業廃棄物運搬業者並びに処分業者との委託契約	契約(書)の締結	○
	マニュフェストの管理	A・B2票10日以内	○
	マニュフェストの期間内返却	D票90日以内 E票180日以内	○
	マニュフェストの保管	5年間保存	○
	投棄禁止	不法投棄をおこなわない	○
	廃棄物の悪臭・飛散防止	車両荷台にシートで覆う等	○
	産業廃棄物管理票交付等状況報告	6月30日までに知事に報告	○
	産業廃棄物保管場所への掲示板の設置	掲示板設置	○
	産業廃棄物管理票の期間内未返却時の県知事への報告	返却期間終了後30日以内に知事に報告	○
廃棄物の処理及び清掃に関する法律(収集運搬業者)	産業廃棄物排出事業者との委託契約	契約(書)の締結	○
	マニュフェストの管理	D票、E票の返却	○
	マニュフェストの返却	90日以内または180日以内	○
	マニュフェストの保管	5年間保存	○
	マニュフェストの年間集計と報告	6月30日までに知事に報告	○
	投棄禁止	不法投棄禁止	○
	廃棄物の悪臭・飛散防止	車両荷台にシートで覆う等	○
	処分先の確認	処分状況等	○
廃棄物の処理及び清掃に関する法律(処分業者)	産業廃棄物排出事業者との委託契約	契約(書)の締結	○
	マニュフェストの管理	D票、E票の返却	○
	マニュフェストの返却	90日以内または180日以内	○
	マニュフェストの保管	5年間保存	○
	騒音規制法	各種届出事項への適法	○
	振動規制法	各種届出事項への適法	○
建設リサイクル法	悪臭防止法	各種届出事項への適法	○
	工事の事前調査	ゴミ排出量・近隣状況・解体作業範囲・運行経路・処分場の選定調査	○
	リサイクル法の届出	公共工事は契約前に監督員に届出、民間工事は発注者と打合せ知事届出	○
フロン排出抑制法	第一種特定製品(事業用空調機)	簡易点検(3ヵ月に1回)を実施	○
	第一種特定製品(所有重機AC)	簡易点検(3ヵ月に1回)を実施	○
	漏えい時の処理	フロン漏えい発見時は、漏えい箇所の特定修理を完了するまでは充填原則禁止	○
グリーン購入法	環境物品の購入	過調達にならないよう採領する・環境物品等に関する情報の提供	○
自動車Nox・PM法	対策地区内で排気ガス規制に適合した自動車の使用	トラック・バン	○
浄化槽法	定期清掃の実施と記録保管	年1回	○
	定期水質(11条)検査の実施と記録保管	年1回	○
	保守点検の実施と記録保管	年3回(接触ばつ気方式5人槽)	○
オフロード法	基準に適合した特定特殊自動車の使用	バックホウ	○
騒音規制法	特定建設作業の実施届出	作業敷地境界にて85db以下	○
振動規制法	特定建設作業の実施届出	作業敷地境界にて75db以下	○

違反、訴訟の有無

環境関連法規等への違反はなく、関係機関からの指摘、指導、利害関係者からの訴訟や苦情もありません。

7. 代表者による全体評価と見直しの結果

環境管理責任者から提供された情報。	代表者の評価
環境管理責任者は各項目毎に問題点等を判りやすく整理して代表者へ提供する。	
①目標の達成度及び環境活動計画の実施状況 (確認文書名) 環境経営目標一覧表、環境経営計画	課題とチャンスに伴う具体的な取組目標、環境経営計画が設定されておらず、当然実績値もない状況である。早急に設定し実施するよう急務の課題とする。
②法令等の遵守状況 (確認文書名) 環境法令等一覧表	適切に運用されており、問題ない。
③問題点の是正及び予防処置の結果 (文書名) 不適合・是正処置報告書	問題点の改善に努め適切に対処する。
④環境（社内／社外）情報の受付結果 (文書名) 環境（社内／社外）情報受付台帳、環境（社内／社外）情報対応記録	苦情に関する情報等はなく、引き続き周辺への気配りを継続する。
⑤法令等の動向	該当期間においては新しい情報が特になかった。
⑥前回指示への取組結果	適切に取り組まれている。
⑦その他のEMSに関する問題点 (文書名) 環境方針、運用体制及びその他EMSに関するもの	認証後、変更もなく、順調に進められた。
代表者から環境管理責任者への指示事項	環境経営方針 変更の必要性 有 無 ・現在の経営方針を維持。
	環境経営目標 変更の必要性 有 無 ・課題とチャンスに伴う具体的な取組目標を創設する。
	環境経営計画 変更の必要性 有 無 ・課題とチャンスに伴う具体的な活動計画を創設する。
	組織体制及び環境経営システムその他の要素 変更の必要性 有 無 ・現在の組織体制及び環境経営システムを継続する。

(株) カノヤ リサイクルプラント

フローシート

